

# 丸子中央小だより

## 夢は羽ばたく

令和2年度 第6号

2020.6.19

上田市立丸子中央小学校

(文責：小山俊樹)

## 通常登校再開

6月1日から通常登校が始まりました。それまでの生活リズムと大きく異なること、そしてコロナウイルス感染症予防のために学校での生活様式も見直しが必要となり、子どもたちが落ち着いた学校生活を送ることができるか、大変心配しました。でも、子どもたちは、よい緊張感の中、予防に取り組みながら、楽しく元気に過ごすことができています。学校に子どもたちの声が響く。当たり前なのが本当にうれしいです。ただ、気温の上昇に伴い、熱中症が心配され、またがんばり過ぎて体調を崩す子もちらほら見られます。学校生活に慣れ始めたこれからが大切です。子どもたちとともに、新しい学校生活を創っていきたいと思います。

また、子どもたちの通学の安全については、早朝より大勢の見守り隊や保護者の方々に、1年生の支援や2年生の野菜づくり等ではボランティア(まるっ子応援隊)の方々に大変お世話になっております。心より感謝申し上げます。今後ともよろしく願います。



ボランティアの方と苗植えをしました

## コロナウイルスは優しい人が苦手?!

学校再開初日、放送による校長講話がありました。その中に出てきたのが「コロナウイルスは優しい人が苦手」という言葉です。「優しい人は自分のために、周りの人のためにマスクをします。」「優しい人は、自分のため、周りの人のためにしっかり手を洗います。」「優しい人は、もし友達がコロナにかかったとしても絶対に悪口は言いません。」等々。子どもたちは、この話を聞いて、しっかりとコロナ対策に取り組み始めました。この「優しさ」がずっと続いてくれるといいなと思います。



## 避難訓練・1年生を迎える会

コロナ対策の中ですが、新しい教室からの避難訓練も大切です。そこで、避難経路の確認や人員確認など、内容を極力減らして行いました。普段は元気な子どもたちも、この時はとても真剣で静かに行動できました。

また、1年生を迎える会も行いました。6年生が全校の前で活躍するのはこれが最初。加えてコロナ対策のため、今までにないやり方を6年生が考えてくれました。メインの体ジャンケンたった3回、全体でも10分ちょっとの短い時間だったので、1年生が喜んでくれたか心配になりましたが、「楽しかった。」「またお兄さんやお姉さんと遊びたい。」「人が多くてびっくりした。」などの声が聞かれました。それぞれに素敵な時間となりました。

## ＜今後の感染予防・熱中症予防について＞

6月1日以来、コロナウイルス感染症への対策にかかわり、保護者の皆様には様々な面でご協力をいただき、感謝申し上げます。手探りの中始めた取り組みですが、現在、長野県は感染警戒レベル1であり、上田市でも感染者が認められておりません。このような情勢を鑑み、対策を一部変更いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 【コロナウイルス感染症対策】

- 健康観察チェックカードについて  
引き続き、取り組んで参ります。保護者の皆様には毎朝、検温と項目のチェックをしていただき、本当にありがとうございます。おかげさまで健康観察をしっかりと行うことができます。そこで、今後学校では検温やチェック項目に心配な点があった場合に限り、保護者の方に電話をして確認をさせていただきます。
- 体育館の使用について  
授業以外体育館の使用を控えてまいりました。来週より、休み時間も開放いたします。当面は、児童会と協力し、密な状況になっていないか等、使い方の確認を行っていきます。
- 給食について  
手洗いをしっかり行ったうえで、学年に応じて少しずつ子どもたちができることを増やしていきます。
- 清掃について  
トイレ清掃はこれまで同様職員が行います。床の雑巾がけは、週に数回、汚れを見つけて拭きとるやり方で行います。

### 【登下校時の熱中症予防】

- ヘルメットについて  
交通安全のため、学校としては、低学年はヘルメットでの登下校をお願いしたいと考えます。ただし、保護者の方の判断で、帽子を使用することも可とします。なお、高学年は必ず帽子をかぶるようにお願いいたします。
- マスクについて  
人との距離を確保できる、会話を控える、傘をさしているときなど、飛沫による感染リスクが抑えられる時は、マスクを外してもよいです。
- 傘の使用  
傘を使っただけの熱中症予防・コロナ対策も可能です。傘は、日傘でもよいです。ただし、子どもたちは、晴れた日の傘の扱いに慣れておらず、扱い方に心配な面もあります。学校でも指導しますが、ご家庭でも扱い方についてご指導ください。
- ネッククーラー、タオル等の使用  
登下校で使用できます。子どもたちが扱いやすいものをお願いいたします。また、学校で保管しておくための袋をご用意ください。

熱中症予防については、学年や登下校時の状況によって異なることもあるかと思えます。ご家庭でも、どのような熱中症予防がよいかをお子さんをご相談いただければ幸いです。